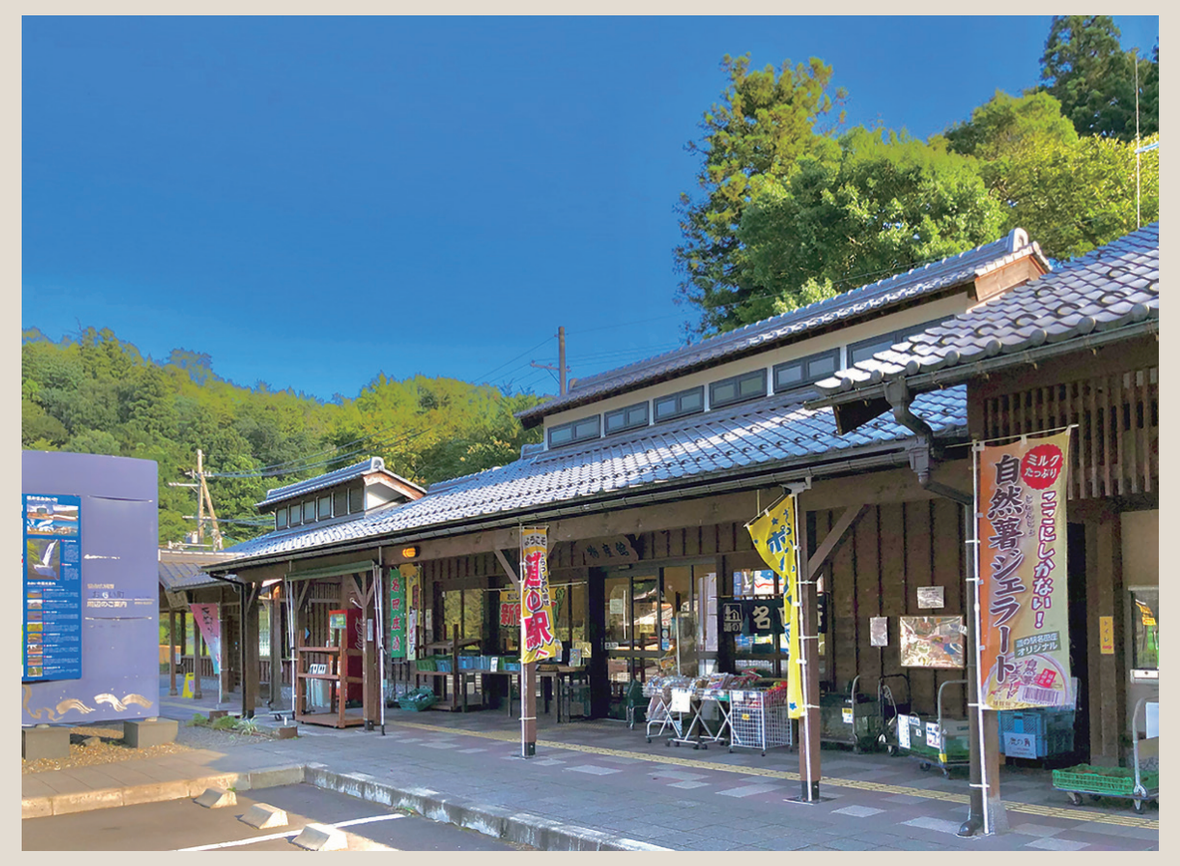
名勝：野鹿の滝



落差30mで迫力満点！！
道の駅名田庄から7km程奥には、水量豊富で勇壮かつ迫力満点の野鹿（のか）の滝があります。
その昔、戦に敗れて落ち延びようとした安倍家の別当石王丸が、滝壷から光を放つ薬師如来像に逃げ道を教示されたという不思議な伝説が残されています。
夏でも涼しい野鹿の滝へは、一部斜面を下って行きますので、スニーカーなど滑らない靴や動きやすい服装がベストです。また、滝の前は渡り石があり、水量の多い日は流れる水で濡れたり滑ったりすることがありますので渡られる際はご注意ください。

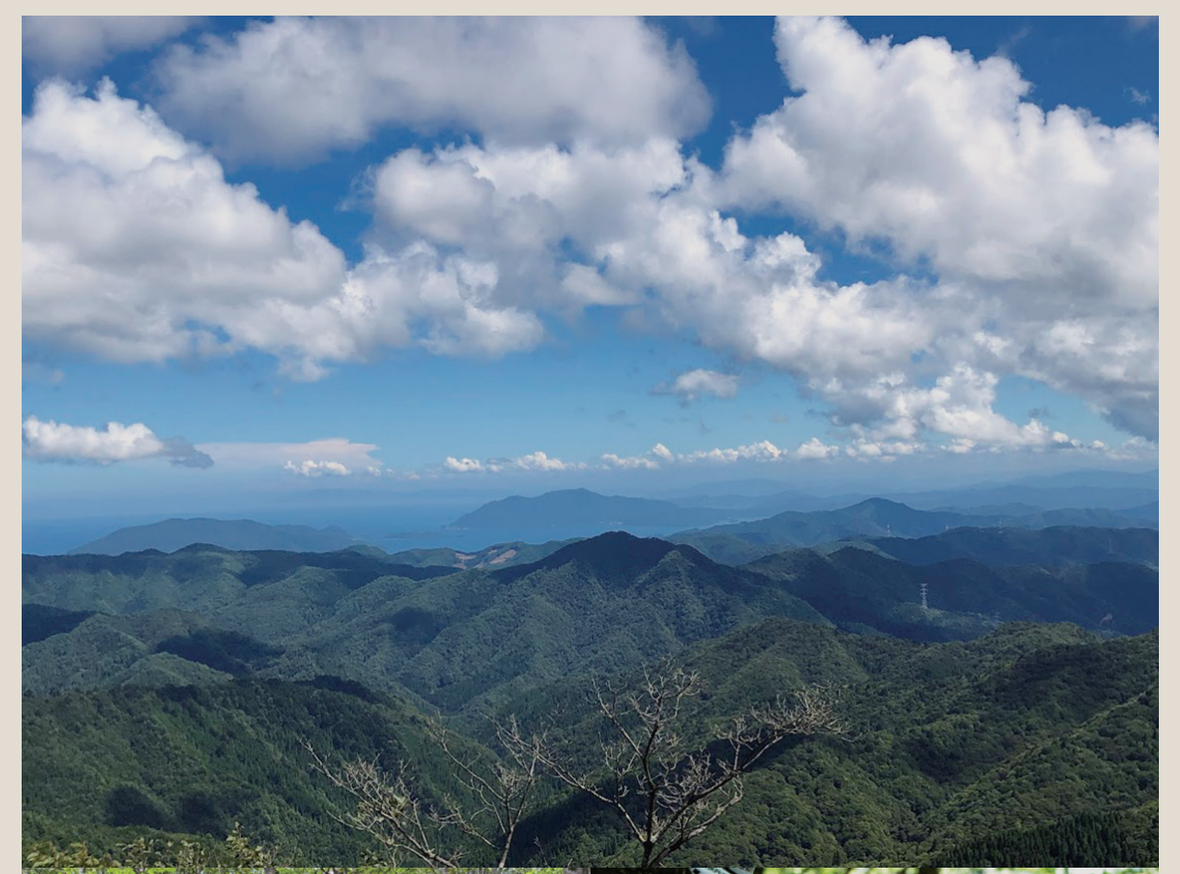
道の駅 名田庄

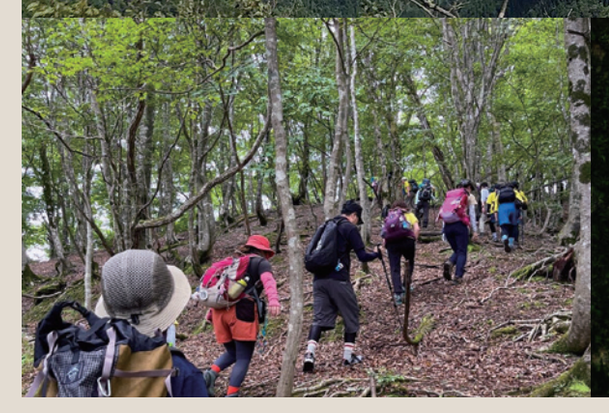


周山街道と呼ばれる国道162号の京都府と福井県の県境すぐの道の駅で、暦と星のふるさと「名田庄」の玄関口として特産品の販売や道路利用者の休憩所としての施設です。
地元の生産者から出荷された季節の野菜や果物、名田庄漬やじねんじょそば、へしこなどの特産品を販売しています。



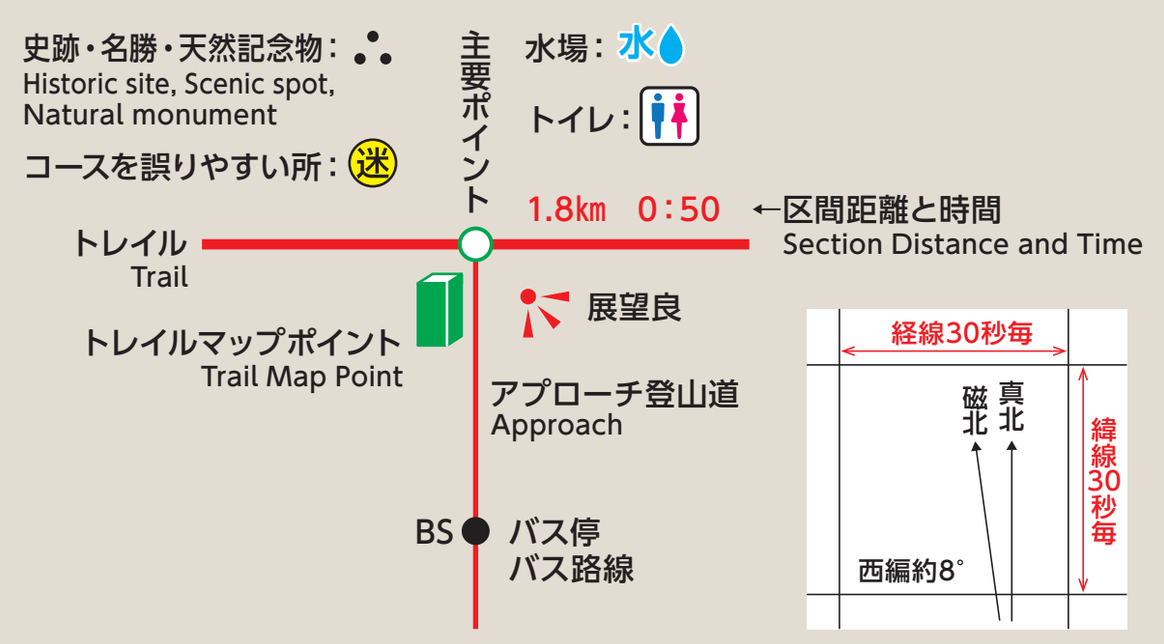
この施設の敷地内に〈頭巾山青少年旅行村〉として、ホテル流星館、暦会館や隣には名田庄の自然薯を使った「じねんじょそば」が味わえる“そば処よってっ亭”があり、鯖そばや、おろしそば、ソフトクリームなどが人気です。







〈凡　例〉



トレイルコース等について

トレイルコースは赤の実線で表記しています。アプローチコースは赤の細実線で表記しています。初心者単独での入山は避け、経験者と行動するようにしてください。
また、国土地理院が表記している黒の破線コースの殆どは、荒廃した登山道となっていますのでご注意ください。
トレイルマップポイントは地図上にのみ表記しており、現地に標柱等はありません。緊急時に現在地を把握するためマークとしてご理解ください。

